

やぶなべ会報

自然を見つめる「やぶなべ会」(青森)発行

誌 名	やぶなべ会報
号/発行年/頁	39 / 2018 / 37-39 (再編集版)
タイトル	八甲田・十和田のプラナリアの分布と生態
著 者 名	小山内 孝

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

八甲田・十和田のプラナリアの分布と生態

元顧問 小山内 孝

プラナリアは、動物分類学上、扁平動物門、渦虫綱の総称です。渦虫綱は三岐腸目などを含む11目に分類されています。さらに三岐腸目は、海産、陸産と淡水産の3亜目があります。

今回は淡水産の、一般的に「プラナリア」と呼ばれる淡水生三岐腸類の、青森県のプラナリアについて報告します。

① シベリアからカムチャツカを經由、北海道、青森と青森が南限となっているプラナリア、② シベリアから中国、東北部、朝鮮半島～隠岐など日本海経路で日本に来て、青森県が北限となっているプラナリア、③ 沖縄、日本本州を経て、青森県を北限とするプラナリアの3種類が生息していると考えられています。それで、地史的にプラナリアを研究するのに青森県は、大変興味がある県となっています。また、このプラナリアはもともと好冷水性動物で、種の分布は北方地域に偏り、平地から山頂に向かって、生息水温範囲を求めて分布しています。同時に好清水性の動物です。

青森県は、本州では最も多種で、7種生息しています。八甲田・十和田地域にも7種生息していますが、調査が不十分で、今後も新種が発見される可能性も大いにあります。

八甲田・十和田のプラナリアについての分布と生態について見ていきましょう。

ドゲシア科

ナミウズムシ属

1. ナミウズムシ *Dugesia japonica* Ichikawa Kawatsu

体長20～25mm。

広範囲に分布。八甲田では高度700m近くまで分布。八甲田の低山では多数生息。

プラナリア科

ホソウズムシ属

2. ミヤマウズムシ *Phagocata vivida*

体長15～20mm。

八甲田山地帯では広く分布。高度約1300m近くまで生息している。

3. トウホクコガタウズムシ *Phagocata teshirogii*

体長10～12mm。

南八甲田から黒石にかけて分布。低山系で、弘前市の紙漉町の湧水にも生息。

田代平など北八甲田では見かけない。

カズメウズムシ属

4. キタシロカズメウズムシ *Polycelis sapporo*

体長10～20mm。

乳白色で田代平グダリ沼に多数生息している。北方系でグダリヌマが南限である。

5. カズメウズムシ *Polycelis auriculata*

体長15～25mm。

高山系プラナリア。八甲田の山地帯で多数生息している。

デンドロシーラ科

オオウズムシ属

6. イズミオオウズムシ *Bdellocephala brunnea*

体長20~30mm。

田代平のグダリ沼や周辺の八甲田温泉前の小河川に多い。

キタオオウズムシ属

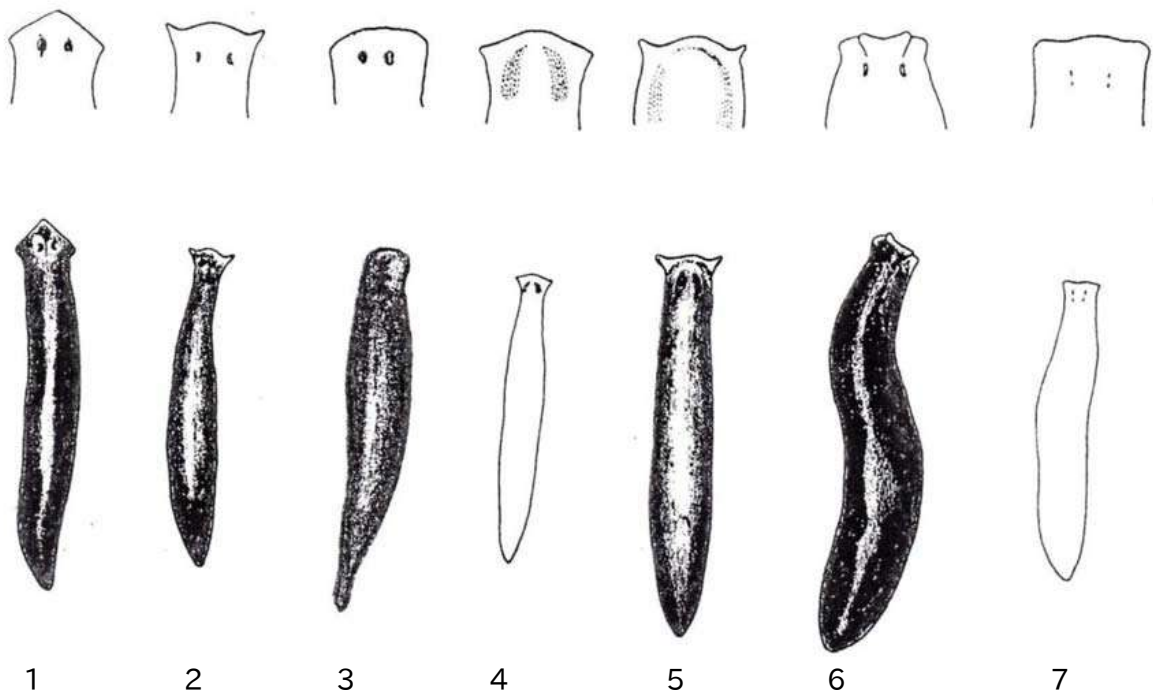
7. キタシロウズムシ *Dendrocoelopsis lactea*

体長約20mm。体色は乳白色。眼は普通1対だが、2~3対のものもある。

北海道では全域で見られる。南八甲田から黒石にかけて分布している。

青森県には5属7種が分布している。

頭部



図で見る八甲田・十和田に生息する淡水性プラナリア

1. ナミウズムシ (*Dugesia japonica* Ichikawa Kawatsu)
2. ミヤマウズムシ (*Phagocata vivida*)
3. トウホクコガタウズムシ (*Phagocata teshirogii*)
4. キタシロカズメウズムシ (*Polycelis sapporo*)
5. カズメウズムシ (*Polycelis auriculata*)
6. イズミオオウズムシ (*Bdellocephala brunnea*)
7. キタシロウズムシ (*Dendrocoelopsis lactea*)

引用・参考文献

- 1.十和田国立公園の淡水産プラナリアの生態調査報告. 川勝正治,京都学芸大学学報B
NO.17,昭和36年1月.
- 2.青森県中部(黒石市、櫛ヶ峯及び大鰐地域)の淡水産プラナリア. 日本生態学会誌.Vol.18、
NO.6.Dec.,1968年.
生態調査報告 藤女子短期大学生物学教室 川勝 正治
弘前大学理学部生物学教室 手代木 渉
道仏中学校 石岡 智行
網走学園網走高等学校 笠原 弘邦
- 3.青森市の自然 一水中編一. 青森市教育委員会 社会教育課 昭和57年3月31日発行.
- 4.プラナリアの生物学 一基礎と応用と実験一.手代木 渉 編著 共立出版株式会社
1997年6月5日.
- 5.プラナリアの形態分化. 手代木 渉・渡辺憲二 編著 共立出版株式会社,998年3月25日.
- 6.新青森市史 別編4 自然. 青森市,青森市史編集委員会 平成21年3月発行.